

閉校式 - Photo Album -



- 1 南部駒踊 (米田小)
- 2 鶏舞 (大不動小)
- 3 南部駒踊 (滝沢小)
 児童らが地域の伝統芸能を披露。元気いっぱい踊る姿に参加者から大きな拍手が送られていました。
- 4 伝法寺小では内山祐子校長から小野寺功教育委員長に校旗が返納されました。
- 5 卒業生らも受付係などで閉校式をお手伝い。
- 6 懐かしい思い出の写真を見つめる参加者。
- 7 記念写真を撮る姿がこちらから見られました。
- 8 低学年の児童らも小さな子どもを案内するなど全校一体となって閉校式に取り組んでいました。



▲四和中学校のグラウンドでは、今年4月に開校される四和小学校(中学校と併設)の工事が着々と進められています。



▲藤坂小学校では、耐震改修を行い耐震化を図るとともに特別教室棟の改築工事を実施(写真右側の棟)。良好な学習環境の整備に努めています。

現代社会で大きな問題となっている「少子化」の影響は教育の場にも及び、全国各地で児童数の減少に伴う学校の統廃合が進んでいます。当市でも小学校の児童数がこの5年間で約500人減少しました。市では複式学級の解消や学校本来の持つ集团的機能と教育環境の充実を図るために学校の統廃合を進め、米田・大不動・滝沢小地域は平成17年度から、伝法寺小地域は22年度か

期待されます。今後は4小学校の特色ある伝統を引き継ぎ、新しい伝統、歴史を積み上げていくこととなります。そのためには、保護者はもちろん地域住民の支援、協力は欠かせないものとなります。そして、何よりも児童の皆さんには、これまで歴史と伝統ある各学校で学んだことを誇りに、新しい環境のもとで勉強や運動、文化活動にいそしみ、新たな仲間とともに伝統、歴史を築き上げていくことが期待されます。

Change
 新たな歴史への第一歩

来年度から米田・大不動・滝沢小の児童は新設される四和小で、伝法寺小の児童は藤坂小で新たな学校生活が始まります。

ら、統廃合に向けて保護者や地域住民と慎重に協議を重ねてきました。また、児童らも交流学習や行事を統合校と一緒にを行うことで、信頼関係を築き上げてきました。